

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	言語運用能力 I (韓国語)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科1年
		講師名(実務経験)	細田 誠司(実務経験無)
科目時間数:	60	コマ	授業の種類: 講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 様々なビジネスの場面における語学の活用を目指し、実践的な韓国語能力の習得をねらいとする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている ② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている ③ ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
<p>【授業全体の目標】 日常的かつ利用頻度の高いハングル単語や会話を理解し、基本的なコミュニケーションに対応できる。 ハングル語検定5級以上、もしくは同等の韓国語能力を身につける。</p>			
<p>【授業における達成課題】 書き取り・練習問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。</p>			
	使用教材	出版社	
	「書いて覚える韓国語ドリル」	ナツメ社	
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(40%) 出席率(20%) 定期試験得点率(40%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	目標検定の確認と、対策方法について理解し、学習計画を立てる。	
2	第1章 ハングルの仕組み	学習単位において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。	
3	第1章 母音	学習単位において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。	

4	第1章 子音	学習单元において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
5	第1章 激音・濃音	学習单元において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
6	第1章 母音・子音・激音・ 濃音の組み合わせ	学習单元において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
7	第1章 合成母音	学習单元において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
8	第1章 パッチム①	学習单元において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
9	第1章 パッチム②	学習单元において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
10	第1章 有声音化	学習单元において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
11	第1章 連音化	学習单元において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
12	第1章 漢数詞	学習单元において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
13	第1章 固有数詞	学習单元において、書き取り・練習問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
14	ハンゲル語検定対策	ハンゲル語検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ60%以上の正答ができる。
15	期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	言語運用能力 I (オンライン韓国語)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション 学科
		講師名 (実務経験)	滝浦 香織 (実務経験無)
科目時間数 :	15	コマ	授業の種類 :
必修・選択の別 :	(必修)・選択	開講時期 :	(前期)・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 様々なビジネスの場面における語学の活用を目指し、実践的な韓国語能力の習得をねらいとする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <p>①世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている <知識・技能> ②国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている <知識・態度> ③ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している <思考></p>			
<p>【授業全体の目標】 オンラインを通してネイティブスピーカーと韓国語で会話を行う。</p>			
<p>【授業における達成課題】 30分間のスピーキングを行う。難しくても話す意欲を見せることができる。</p>			
	使用教材	出版社	
<p>【事前学習】 前回の授業のフィードバックをし、次回まで復習をする。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度 (20%) 出席率 (80%) により評価する。</p>			
【備 考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	グローバル化に対応するため韓国語会話の目的の確認。現状の会話力の確認を行う。	

2		
3		
4		
5		
6		
7		
8	会話実践	ネイティブスピーカーとの会話を実践、フィードバックを必ず入力し、言語能力、コミュニケーション能力を養い、発揮することができる。
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15	まとめ・振り返り	オンライン会話での成果・課題を明確にする。課題については、今後の学校生活で改善できるよう対策を考えることができる。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	言語運用能力 I (TOPIK)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科 1年
		講師名 (実務経験)	韓 希暲
科目時間数 :	30 コマ	授業の種類 :	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別 :	必修 ・ 選択	開講時期 :	前期 ・ 後期 ・ 集中

【授業の目的・:]

様々なビジネスの場面における語学の活用を目指し、実践的な韓国語能力の習得をねらいとする。

【ディプロマポリシーとの関連】

- ①世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている
- ②国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている
- ③ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している

【授業全体の目標】

コミュニケーション・ビジネスの場面で使えるリスニング能力を身につける。
韓国語能力試験 (TOPIK I) 1級・2級の合格を目指す。

【授業における達成課題】

練習問題において、内容理解や60%以上の問題正答ができる。
学んだ語彙や文法が応用できる。

	使用教材	出版社

【事前学習】

【成績評価の方法・基準】

【備 考】

週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
1	オリエンテーション	TOPIKの概要を理解し、学習の目標を設定することができる
2	ハングル復習①	子音・母音の仕組みを理解し、正しく書くことができる
3	ハングル復習②	パッチムの使い方を理解し、正しく発音することができる
4	ハングル復習③	ハングルの読み書きをスムーズに行うことができる
5	基本語彙①	日常生活に関する語彙を覚え、文で使うことができる

6	基本語彙②	学校・趣味・買い物などの語彙を覚え、使うことができる
7	基本語彙③	家族・食事・天気などの語彙を覚え、使うことができる
8	基本文法①	主語・述語・助詞の使い方を理解し、簡単な文を作ることができる
9	基本文法②	時制・否定・疑問文などの文法を使いこなすことができる
10	基本文法③	文法を使って自然な文章を構成することができる
11	聞き取り①	簡単な会話を聞き取り、内容を把握することができる
12	聞き取り②	短い会話を聞いて、質問に答えることができる
13	聞き取り③	聞き取った情報を整理し、内容を理解することができる
14	読解①	短い文章を読んで、主旨を理解することができる
15	読解②	案内文や広告を読んで、情報を整理することができる
16	中間確認テスト	前半の語彙・文法・聞き取り・読解の理解度を確認することができる
17	語彙応用①	基本語彙を使って文章を作成することができる
18	語彙応用②	語彙の使い分けを理解し、適切に使うことができる
19	文法応用①	文法を使って自然な文章を構成することができる
20	文法応用②	文法の誤りを修正し、正確な表現を使うことができる
21	読解応用①	設問に対して根拠を持って答えることができる
22	読解応用②	文章の構成や論理展開を分析することができる
23	聞き取り応用①	聞き取り内容を要約し、口頭で説明することができる
24	聞き取り応用②	複数の音声情報を比較し、内容を整理することができる
25	書き取り①	自己紹介や簡単な日記を書くことができる
26	書き取り②	与えられたテーマに対して文章を書くことができる
27	書き取り③	構成を意識して文章を展開することができる
28	模擬試験	TOPIK I 形式の模擬試験を通じて実力を確認することができる
29	期末確認テスト	語彙・文法・聞き取り・読解・書き取りの総合力を確認することができる
30	振り返り・自己評価	自己分析を行い、今後の学習計画を立てることができる

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	言語運用能力 I (英会話)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科1年
		講師名 (実務経験)	晴山ジェームス (実務経験有 英会話塾経営経験)
科目時間数:	30 コマ	授業の種類:	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別:	必修 ・ 選択	開講時期:	前期 ・ 後期 ・ 集中
<p>【授業の目的・ねらい】 英会話は外国のお客様とのより良いコミュニケーションを得るために必要不可欠な知識であり能力である。その基礎的な英会話の知識・技術を習得する。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている ② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている ③ ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
<p>【授業全体の目標】 国外のお客様にサービスを提供する際に必要なコミュニケーションでツールの一つでもある英会話力の強化を図る</p>			
<p>【授業における達成課題】 部門ごとのシチュエーションに合わせた対応ができるようになる。</p>			
	使用教材	出版社	
	My First PASSPORT I	OXFORD	

【事前学習】		
学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。		
【成績評価の方法・基準】		
定期試験得点率 (60%) 受講態度 (40%) により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。□		
【備考】		
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
1	オリエンテーション	グローバル化に対応するため英会話の目的の確認。現状の英会話力の確認を行う。
2	Lesson1	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary ・ Conversation ・ Listening ・ Reading ・ Writing 問題において 内容

3	Introduction	Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
4	Lesson2 Location Subject Pronouns	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
5		
6	Lesson3 Present Continuous Tense	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
7		
8	Lesson4 Short Answers Possessive Nouns	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
9		
10	Lesson5 Yes/No Questions	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
11		
12	Lesson6 Review Present Continuous Tense	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
13		
14	Lesson7 Prepositions	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
15		
16	Lesson8 Singular/Plural	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
17		
18	Lesson9 Simple Present Tense	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
19		

20	Lesson10 Habitual Actions	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
21		
22	Lesson11 Object Pronouns	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
23		
24	Lesson12 Simple Present and Present Continuous Tense	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
25		
26	Lesson13 Can Have to	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
27		
28	Lesson14 Future	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
29		
30	Lesson15 Regular Verbs	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
31		
32	Lesson16 Time Expressions	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
33		

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	言語運用能力 I (中国語)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科1年
		講師名(実務経験)	菅沼 麗雯(実務経験無)
科目時間数:	30 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 様々なビジネスの場面における語学の活用を目指し、実践的な中国語能力の習得をねらいとする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
<p>【授業全体の目標】 日常かつ利用頻度の高い中国語単語や会話を理解し、基本的なコミュニケーションに対応できる。 中国語検定HSK1級以上、もしくは同等の中国語能力を身につける。</p>			
<p>【授業における達成課題】 練習問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。</p>			
	使用教材	出版社	
	「中国語検定HSKテキスト」	スプリックス	
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(40%) 出席率(20%) 定期試験得点率(40%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	目標検定の確認と、対策方法について理解し、学習計画を立てる。	
2	UNIT 1 字形と発音①	学習単位において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。	
3	UNIT 1 字形と発音②	学習単位において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。	

4	UNIT 2 半母音と二重母音	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
5	UNIT 2 三重母音と鼻母音	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
6	UNIT 3 子音の発音①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
7	UNIT 3 子音の発音②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
8	UNIT 4 動詞述語文「是」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
9	UNIT 4 動詞述語文「語順」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
10	UNIT 5 形容詞述語文「很」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
11	UNIT 5 形容詞述語文「太」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
12	UNIT 6 練習問題	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
13	UNIT 7 名詞述語文「年月日」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
14	UNIT 7 名詞述語文「数字と時間」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
15	前期末試験	学習項目全体に関する期末考査試験。
16	UNIT 8 数詞と量詞①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
17	UNIT 8 数詞と量詞②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
18	UNIT 9 疑問代詞「几」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
19	UNIT 9 疑問代詞「年齢とお金」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
20	UNIT 1 0 疑問代詞①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
21	UNIT 1 0 疑問代詞②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
22	UNIT 1 1 能頑動詞「能」 「会」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
23	UNIT 1 1 能頑動詞「想」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
24	UNIT 1 2 動詞述語文①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。

25	UNIT 1 2 動詞述語文②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
26	UNIT 1 3 存在と場所①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
27	UNIT 1 3 存在と場所②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
28	UNIT 1 4 「在」の用法	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
29	中国語HSK検定対策	中国語HSK検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ60%以上の正答ができる。
30	後期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	ビジネス概論Ⅰ (ホテルサービス)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科1年
		講師名(実務経験)	鱒沢 貴史 (実務経験有 ホテル勤務経験)
科目時間数:	30 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 ホテル業界の基礎知識およびホテルの宿泊・料飲・宴会を中心としたサービスオペレーションを体系的に理解し、ホスピタリティの習得を目指す。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている ② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている ③ ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
<p>【授業全体の目標】 ホテルビジネス実務検定ベーシックレベル2級の合格、もしくは同等の知識・実技レベルを身につける。</p>			
<p>【授業における達成課題】 学習項目に関する説明ができる、問題演習で一定の正答ができる。実習テストにおいて適切な対応をできる。</p>			
		使用教材	出版社
		ホテルビジネス 【基礎編】	日本ホテル教育センター
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(50%) 出席率(20%) 定期試験得点率(30%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	ホテル実務検定の主旨説明(試験範囲や合格基準等)	

2	第1章 ホテルの基礎	観光業界との密接な関係を学習し、相互関係を説明できる。
3		海外のホテルの発祥と近代化への歩みの中で重要視される人物やホテル名を挙げることができる。
4		日本のホテル産業の歴史を学習する中で登場するホテル名と関連のある登場人物を説明することができる。
5		宿泊施設の分類の違いとホテルの定義を説明できる様々な視点からみたホテルを分類別に説明することができる。
6		ホテルを支える職能別サービスを学習し、部門ごとのサービススタッフの名称と業務内容を説明することができる。
7		プロトコールの5原則を説明することができる。
8		ホテル産業の将来展望と課題を明確にし、解決方法を考え説明することができる。
9		第1章確認テスト
10	第2章 宿泊部門の業務	宿泊部門の1日の流れ、組織図、業務内容を説明できる。
11		客室の居住性、種類、設備の名称と特徴を説明できる。
12		フロントサービス（ドア・ベル）の業務を説明できる。ハウスキーピングの業務を説明できる。
13		宿泊予約の業務と予約経路、種類、注意事項を説明できる。テレフォンオペレーターの業務内容と注意事項を説明できる。
14		フロントオフィス（レセプション・コンシェルジュ・キャッシャー）の業務を説明できる。
15	第2章確認テスト	第2章で学習した振り返りとして確認テストを行い、7割以上を合格ラインとする。
16	第3章 料飲部門の業務	料飲部門の組織図、業務内容、流れ、心構えを説明できる。
17		各国料理（仏・中・伊・西・英・米・独・露・日）の特徴とサービス方法を説明できる。
18		醸造酒、蒸留酒、混成酒の違いを説明できる。ワイン・ビール・スピリッツ・リキュール・カクテル・日本酒・中国酒の特徴の説明ができる。
19	第3章確認テスト	第3章で学習した振り返りとして確認テストを行い、7割以上を合格ラインとする。
20	第4章 宴会部門の業務	宴会部門の組織図、業務内容を説明することができる。
21		宴会部門の流れを説明できる。
22		宴会の種類と特徴を説明できる。
23		宴会の形式に沿ったサービス方法や料理の特徴を説明できる。
24		宴会部門で使用する備品、リネン、テーブルプランの説明ができる。
25		婚礼業務の流れを説明できる。
26	第4章確認テスト	第4章で学習した振り返りとして確認テストを行い、7割以上を合格ラインとする。

27	第5章 調理部門の業務	調理部門の業務内容と組織を説明することができる。
28		メインキッチンの役職と業務内容の説明ができる。メインキッチンで使用する機材の名称を説明できる。
29		基本調理法の名称と意味を説明することができる。
30		メニューの構成を学習し仏語表記のメニューが作成できる。
31		主要料理の特徴と材料の説明ができる。
32	第5章 確認テスト	第5章で学習した振り返りとして確認テストを行い、7割以上を合格ラインとする。
33	総合テスト	第1章～第5章までのまとめテストを実施し、8割以上を合格ラインとする。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	ビジネス概論 I (サービス接遇)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科1年
		講師名 (実務経験)	熊谷 佳恵 (実務経験無)
科目時間数 :	30 コマ	授業の種類 :	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別 :	必修 ・ 選択	開講時期 :	前期 ・ 後期 ・ 集中
<p>【授業の目的・ねらい】 形のない金銭的価値のある行為として快適なサービスと接遇で応対し、満足を提供する行動を身に付ける。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <p>① 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている</p> <p>② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている</p> <p>3. ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している</p>			
<p>【授業全体の目標】 会社の仕事、病院の仕事、官公庁の仕事など、どれを取ってもサービス業であり、どのビジネスにおいても相手に満足してもらえるサービス接遇を身に付ける。</p>			
<p>【授業における達成課題】 具体的な考え方、行動の仕方、言葉遣いなど、ビジネスの場でのサービス接遇を身に付け、実践的な場面で応対できる。筆記テスト80%正解できる。</p>			
使用教材		出版社	
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度 (80%) 出席率 (20%) により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備 考】</p>			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	ガイダンス	どのビジネスにおいてもサービス業であり、要件や知識、技能などを学び、実社会に出た際に活かしながら更なるサービス向上を図るための接遇実務授業であり、検定合格も目指すことを理解する。	
2	必要とされる要件	明るさと誠実さを備え、適切な判断と表現、身だしなみについてを心得ることができ、「必要とされる要件」テストで65%以上正答できる。	
3	従業要件	良識を持ち、素直な態度、適切で協調性、忍耐力ある行動をとり、清潔感について理解でき、「従業要件」テストで70%以上正答できる。	

4	サービス知識	サービスの意義、機能、種類を理解でき、「サービス知識」テストで70%以上正答できる。
5	従業知識	商業・経済活動、商業・経済用語を理解でき、「従業知識」テスト70%以上正答できる。
6	社会常識	社会常識を身に付け、時事問題について理解でき、「社会常識」テスト70%以上正答できる。
7	人間関係	人間関係の対処について身に付け、「人間関係」テスト70%以上正答できる。
8	接客知識	顧客心理を理解して、能力や一般的なマナー、接客者としてのマナーを発揮することを身に付け、「接客知識」テスト70%以上正答できる。
9	話し方	接客用語を理解し、接客者としての話し方、提示、説明の仕方を身に付け、「話し方」テストで70%以上正答できる。
10	服装	接客者としての適切な服装を身に付け、「服装」テストで70%以上正答できる。
11	問題処理	問題処理についての対処を身に付け、「問題処理」テストで70%以上正答できる。
12	環境設備	環境設備についての対処を身に付け、「環境設備」テストで70%以上正答できる。
13	金品管理と搬送	金品管理能力、送金・運搬についての知識を身に付け、「金品管理と搬送」テスト70%以上正答できる。
14	社交業務	社交儀礼の業務について理解し、処理できる能力を身に付け、「社交業務」テスト70%以上正答できる。
15	総合	サービス接客に関する問題を解き、80%以上の正解率をとることができる。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	ビジネス概論 I (国内地理)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科 1年
		講師名(実務経験)	浦島 政幸(実務経験有)
科目時間数:	30 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	(必修)・選択	開講時期:	(前期)・(後期)・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 国内観光資源に関する理解を深め、国内旅行地理検定の合格に向けて、取り組む。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている ② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている ③ ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
<p>【授業全体の目標】 日本の都道府県における観光資源、施設、名産品等について理解し、説明できる。穴埋め問題・選択問題を解くことができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 学習項目に関する説明ができる、かつサブノートの穴埋めや問題演習で一定の正答ができる。</p>			
	使用教材	出版社	
	旅行業実務シリーズ「国内観光資源」	JTB総合研究所	
	国内観光地理サブノート(プリント)	JTB総合研究所	
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(50%) 出席率(20%) 定期試験得点率(30%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション、都道府県別観光資源	入学後確認テスト。北海道地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	
2	都道府県別観光資源	青森～福島、茨城～神奈川地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	

3	都道府県別観光資源	新潟～長野、岐阜～滋賀地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
4	都道府県別観光資源	京都～和歌山、鳥取～山口地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
5	都道府県別観光資源	徳島～高知、福岡～沖縄地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
6	中間考査	1～7の学習項目に関する考査試験
7	カテゴリ別観光資源	山岳～高原に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上の正答ができる。
8	カテゴリ別観光資源	湖・沼・池～島に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上の正答ができる。
9	カテゴリ別観光資源	温泉～記念館・テーマパークに関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上の正答ができる。
10	カテゴリ別観光資源	祭り・名産品～世界遺産に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上の正答ができる。
11	問題演習	国内旅行地理検定3級の問題について、40%以上の正答ができる。
12	問題演習	国内旅行地理検定3級の問題について、50%以上の正答ができる。
13	問題演習	国内旅行地理検定3級の問題について、60%以上の正答ができる。
14	問題演習	国内旅行地理検定3級の問題について、70%以上の正答ができる。
15	期末考査	全体の学習項目に関する考査試験

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	ビジネス概論 I (ニュース検定)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科 1 年
		講師名 (実務経験)	吉田 友哉
科目時間数 :	15 コマ	授業の種類 :	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別 :	必修 ・ 選択	開講時期 :	前期 ・ 後期 ・ 集中
<p>【授業の目的・ねらい】 日本内外のニュースに興味や関心を持つこと。また、ニュース時事能力検定検定 3 級に合格することを目標とする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
<p>【授業全体の目標】 常に変動する世界と日本の動きに関心を持ち、自分の視点からニュースを読み解く力を養うことを目標とする。</p>			
<p>【授業における達成課題】 日本国内外の政治経済に関する情勢を理解できること。また、新聞やニュースを自らの観点で解釈し、他者に伝えられること。</p>			
	使用教材	出版社	
	2025年度版ニュース検定公式テキスト&問題集「時事力」基礎編(3・4級対応)	毎日新聞出版	
<p>【事前学習】 特になし</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 検定試験：100%（ただし授業出席率80%以上を求める。）</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション, 民主主義	ニュース検定を通じて学ぶべきことを確認し、それを理解できる。日本の民主主義について理解し、その内容を説明できる。	
2	日本国憲法, 外交と防衛	日本国憲法について理解し、その内容を説明できる。外交問題と日本をめぐる防衛について理解し、その内容を説明できる。	

3	地方自治, 日本経済	日本の地方自治制度について理解し、その内容を説明できる。日本経済について理解し、その内容を説明できる。
4	世界経済, 日本の産業	世界経済について理解し、その内容を説明できる。日本の産業について理解し、その内容を説明できる。
5	脱炭素社会, 人口減少	脱炭素社会について理解し、その内容を説明できる。日本の人口減少問題について理解し、その内容を説明できる。
6	社会保障, 労働	社会保障制度とその問題について理解し、その内容を説明できる。「働くということ」について理解し、その内容を説明できる。
7	消費生活, 教育	より良い消費社会について理解し、その内容を説明できる。子どもと教育における問題について理解し、その内容を説明できる。
8	共生社会, 司法	多文化共生社会、多様性が求められる社会について理解し、その内容を説明できる。日本の司法制度について理解し、その内容を説明できる。
9	情報社会, 生命	情報社会について理解し、その内容を説明できる。生命にかかわる問題とその政策について理解し、その内容を説明できる。
10	災害, 環境	日本の置ける自然災害と地球環境について理解し、その内容を説明できる。
11	平和, 核兵器	世界平和と各国の防衛について理解し、その内容を説明できる。
12	国際社会	大国と国際社会について理解し、その内容を説明できる。
13	政治, 経済	これまで学んだ事項について、政治及び経済の面から再確認し、理解を深め、その内容を説明できる。
14	暮らし, 社会	これまで学んだ事項について、暮らし及び社会の面から再確認し、理解を深め、その内容を説明できる。
15	環境, 国際	これまで学んだ事項について、環境及び国際の面から再確認し、理解を深め、その内容を説明できる。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	ビジネス概論 I (海外語学留学)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科 1年
		講師名 (実務経験)	滝浦 香織 (実務経験無)
科目時間数 :	50	コマ	授業の種類 :
必修・選択 の別 :	(必修)・選択		講義 ・ 演習 ・ (実習)
		開講時期 :	前期・後期・(集中)
<p>【授業の目的・ねらい】 留学を通して基礎となる言語の習得、異文化理解、コミュニケーション能力の習得することができる。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている ② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている ③ ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
<p>【授業全体の目標】 留学を通してその国の言語を使い、スムーズなコミュニケーションを取ることができる。</p> <p>【授業における達成課題】 その国文化や歴史について学び、自分の言葉で説明できる。</p>			
		使用教材	出版社
<p>【事前学習】 実習先の企業研究</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度 (60%) 出席率 (30%) レポート提出 (10%) により評価する。また、留学先での出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
【備 考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	留学の動機付けおよび目標設定。	

2		
3		
4		
5		
6		
7		
8	実習	現地でのさまざまな活動・授業に参加し、言語能力、コミュニケーション能力を養い、発揮することができる。
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15	振り返り	実習を振り返り成果・課題を明確にする。 課題については今後の学校生活で改善できるよう対策を考えることができる。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	基礎教養 I (K-Culture)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科1年
		講師名 (実務経験)	細田 誠司
科目時間数 :	15 コマ	授業の種類 :	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別 :	必修 ・ 選択	開講時期 :	前期 ・ 後期 ・ 集中

【授業の目的・ねらい】

韓国の文化と歴史、生活を学び、留学やビジネスに活かせる知識を深めることをねらいとする。

【ディプロマポリシーとの関連】

- ①. 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている
- ②. 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている
- ③. ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している

【授業全体の目標】

韓国の伝統文化や大衆文化を幅広く学ぶことを通して韓国に対する理解を深める。

【授業における達成課題】

毎回与えられた文化的テーマについて考察し、その良さや背景を考え、理解していく。

	使用教材	出版社

【事前学習】

【成績評価の方法・基準】

期末試験50%、出席30%、授業態度20%で評価する。

【備 考】

週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
1	世宗大王によるハングル創製	ハングル創製の歴史、時代背景などを知り、ハングルへの深い興味を持つことができる。
2	ソウル、済州島を知る	韓国の首都・ソウルと観光の島済州島についての知識を持ち地域の特性をつかむことができる。
3	KPOPダンス	韓国の若者の文化の中心にあるKPOPに触れ、ダンスができる。
4	KPOPダンス	韓国の若者の文化の中心にあるKPOPに触れ、ダンスができる。
5	韓国を象徴するもの	国歌、国旗など、韓国を象徴するものについて知り、韓国を理解することができる。

6	韓国の宗教、伝統文化としての儒教	盛んな宗教や、宗教が国民の生活にどう関係しているかを知ることができる。
7	韓国の兵役制度	韓国の兵役制度を知り、韓国の青年の姿をより深く知ることができる。
8	韓国の食事マナー	日本と韓国の食事マナーの違いを知り、お互いの良さを考察できる。
9	韓国の公休日・名節	韓国の公休日とその内容を知る。名節の風習を理解できる。
10	韓国コスメ	韓国コスメの特徴や良さについて理解できる。
11	釜山、慶州を知る	韓国第二の都市釜山と、新羅の首都であった慶州について理解できる。
12	アイドルへの道のりとアイドルの活動	若者がアイドルとしてデビューするまでの道のり、またデビュー後の活動について知り、良い点や問題点など、様々に考察ができる。
13	韓国料理	代表的な韓国料理について理解できる。
14	韓国冷麺と盛岡冷麺	韓国冷麺について知る。また盛岡冷麺の発祥について理解できる。
15	韓国の世界遺産	韓国にはどのような世界遺産があるのかを知り、その価値に触れることができる。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	基礎教養 I (PCスキル)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科 1年
		講師名(実務経験)	工藤 恭人(実務経験無)
科目時間数:	30 コマ	授業の種類:	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 様々なビジネス場面において必要となるMicrosoft社ソフトウェアの基礎を理解し、実活用できる。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている 2. 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている 3. ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
<p>【授業全体の目標】 ワードプロソフト(Word)、表計算ソフト(Excel)、プレゼンテーションソフト(PowerPoint)を使用し、ビジネス場面に応じた文書や資料データを効率的に作成することができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 学習項目に関する基本操作ができ、プリント実習問題や作成課題を概ね完成することができる。</p>			
	使用教材	出版社	
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(50%) 出席率(20%) 定期試験得点率(30%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	PCの基本操作、ファイル管理、セキュリティを理解する	
2	Word基礎①	文字入力、段落設定をすることができる	
3	Word基礎②	表・画像の挿入をすることができる	

4	Word応用①	報告書・案内文の作成をすることができる
5	Word応用②	ビジネス文書の体裁調整をすることができる
6	Word課題	チラシ・案内文の作成課題の提出
7	PowerPoint基礎①	スライド作成、デザイン設定をすることができる
8	PowerPoint基礎②	図形・グラフの挿入をすることができる
9	PowerPoint応用①	アニメーションの設定をすることができる
10	PowerPoint応用②	スライド構成の工夫ができる
11	PowerPoint課題	プレゼン資料作成の提出
12	Excel基礎①	表作成、SUM・AVERAGE関数を理解、使用することができる
13	Excel基礎②	書式設定、セルの操作をすることができる
14	Excel応用①	IF関数、条件付き書式を使うことができる
15	Excel応用②	グラフ作成をすることができる
16	Excel応用③	COUNT、ROUND関数を使うことができる
17	Excel応用④	MAX・MIN関数を使うことができる
18	Excel応用⑤	ピボットテーブルを使い、データを集計・分析することができる
19	Excel応用⑥	統計関数を使い、簡単なデータ分析を行うことができる
20	Excel課題	調査データを集計・分析し、資料としてまとめることができる
21	ICTリテラシー①	クラウド活用、ファイル共有をすることができる
22	ICTリテラシー②	セキュリティ、ショートカットキーを使うことができる
23	応用課題①	WordやExcelを使い、ビジネス資料を個人で作成することができる
24	応用課題②	Excelを使い、調査データを分析しレポートを作成することができる

25	総合課題①	Word・Excel・PowerPointを活用し、総合的な資料を作成することができる
26	総合課題②	総合課題の資料を仕上げ、提出
27	振り返り①	これまでの学習成果をポートフォリオとしてまとめることができる
28	振り返り②	自己評価シートを記入し、学習の振り返りを行うことができる
29	補講・復習①	理解が不十分な内容を補講し、再確認する
30	補講・復習②	最終確認を行い、課題を提出

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	総合学習 I (インターシップ)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科1年
		講師名 (実務経験)	滝浦 香織 (実務経験無)
科目時間数 :	150	コマ	授業の種類 :
必修・選択 の別 :	(必修)・選択	開講時期 :	前期・後期・(集中)
<p>【授業の目的・ねらい】 就業体験を通しての職業意識の確立、ホテル業に従事していく上でのホスピタリティー精神の育成を目的とする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 世界中のあらゆる人々をホスピタリティー精神をもって対応できる素養を身につけている ② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている ③ ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
<p>【授業全体の目標】 実習を通して専門的なスキルと知識を身につけ、実践することができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 接客の基本を身につけ、実践的な場面において適切な対応ができる。</p>			
	使用教材	出版社	
<p>【事前学習】 実習先の企業研究</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度 (60%) 出席率 (30%) レポート提出 (10%) により評価する。また、実習先の評価書C以上及び出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備 考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	インターシップの動機付けおよび目標設定。	

2		
3		
4		
5		
6		
7		
8	実習	<p>専門スキル・知識を習得し、ゲストに対応することができる。 スタッフと協力しゲストに対応することができる。 サービス業界の仕事のやりがいや大変さの理解を深めることができる。</p>
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15	インターシップ 振り返り	<p>実習を振り返り成果・課題を明確にする。 課題については今後の学校生活で改善できるよう対策を考えることができる。</p>

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	言語運用能力Ⅱ (韓国語)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科2年
		講師名(実務経験)	細田 誠司(実務経験無)
科目時間数:	40	コマ	授業の種類: 講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択		開講時期: 前期・後期・集中

【授業の目的・ねらい】

様々なビジネスの場面における語学の活用を目指し、実践的な韓国語能力の習得をねらいとする。

- ① 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている
- ② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている
- ③ ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している

【授業全体の目標】

日常かつ利用頻度の高いハングル単語や会話を理解し、基本的なコミュニケーションに対応できる。ハングル検定4級以上、もしくは同等の韓国語能力を身につける。

【授業における達成課題】

書き取り・練習問題において、内容理解や60%以上の問題正答ができる。

	使用教材	出版社
	「読める話せる韓国語ドリル」	ナツメ社

【事前学習】

学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。

【成績評価の方法・基準】

受講態度(40%) 出席率(20%) 定期試験得点率(40%) により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。

【備考】

週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
1	第3章 疑問詞	様々な疑問詞を理解し、それを用いた応答ができる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
2	第3章 語尾の様々な形	「～しましょうか」「～ですよ」「～するつもりです」などの語尾を持つ表現ができる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。
3	ハングル検定対策	ハングル検定5級を中心とした語彙学習、過去問題を用いた対策学習。60%の問題正答ができる。
4	ハングル検定対策	ハングル検定5級を中心とした語彙学習、過去問題を用いた対策学習。60%の問題正答ができる。
5	ハングル検定対策	ハングル検定5級を中心とした語彙学習、過去問題を用いた対策学習。60%の問題正答ができる。
6	ハングル検定対策	ハングル検定5級を中心とした語彙学習、過去問題を用いた対策学習。60%の問題正答ができる。
7	第3章 依頼の表現	「～して下さい」の形の表現ができ、応答ができる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
8	第3章 可能の表現	「できる・できない」の形の表現ができ、応答ができる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
9	不可能の表現	別な形での不可能の表現を理解し、応答できる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。

10	不規則用言の活用	不規則活用をする用言を理解し、実際に活用できる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
11	「～なんですよ」の表現	情報・物事を伝える「～なんですよ」の語尾が付いた文章を作り発言できる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。
12	「～しています」の表現	現在進行や、状態の継続を表す「～しています」を理解し、文章を作れる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。
13	許可・禁止表現	「～してもいいです」「～してはいけません」の形の表現ができ、応答ができる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。
14	義務の表現	「～しなければならない」の形の文章を作れる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
15	動詞の連体形・前期期末試験	動詞の連体形(現在・過去・未来)を作り、文章を作れる。日常会話の応答ができる。前期期末試験。
16	形容詞の連体形	形容詞の現在連体形を作り、文章を作れる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
17	「～して～する」の表現	「～して～する」という文章をつくれる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
18	「～しながら」「～しに」の表現	「～しながら」「～しに」のような理由を表す表現ができる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
19	理由を表す表現	「～なので」「～だから」のような理由を表す表現ができる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
20	仮定の表現	「～れば」「～たら」という仮定の表現ができる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
21	逆説の表現	「～だけど」という逆説の表現ができる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
22	様々な表現	「～しようと」「～するからね」「～したことがある」などの様々な表現ができる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。
23	ハングル検定対策	ハングル検定4級を中心とした語彙学習、過去問題を用いた対策学習。60%の問題正答ができる。□
24	ハングル検定対策	ハングル検定4級を中心とした語彙学習、過去問題を用いた対策学習。60%の問題正答ができる。□
25	ハングル検定対策	ハングル検定4級を中心とした語彙学習、過去問題を用いた対策学習。60%の問題正答ができる。□
26	ハングル検定対策	ハングル検定4級を中心とした語彙学習、過去問題を用いた対策学習。60%の問題正答ができる。□
27	韓国文化学習	韓国映画、KPOPなどのコンテンツを通し、韓国の文化に触れる。日常会話の応答ができる。
28	韓国文化学習	韓国映画、KPOPなどのコンテンツを通し、韓国の文化に触れる。日常会話の応答ができる。
29	韓国文化学習	韓国映画、KPOPなどのコンテンツを通し、韓国の文化に触れる。日常会話の応答ができる。
30	後期期末試験	学習項目全体に関する期末試験。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	言語運用能力Ⅱ (TOPIK)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科2年
		講師名(実務経験)	韓 希暻
科目時間数:	30 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中

【授業の目的・:】

様々なビジネスの場面における語学の活用を目指し、実践的な韓国語能力の習得をねらいとする。

【ディプロマポリシーとの関連】

- ①世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている
- ②国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている
- ③ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している

【授業全体の目標】

コミュニケーション・ビジネスの場面で使えるリスニング能力を身につける。
韓国語能力試験(TOPIKⅡ)3級以上の合格を目指す。

【授業における達成課題】

練習問題において、内容理解や60%以上の問題正答ができる。
学んだ語彙や文法が応用できる。

	使用教材	出版社

【事前学習】

【成績評価の方法・基準】

【備考】

週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
1	オリエンテーション	TOPIKⅡの構成と目標を理解することができる
2	語彙強化①	中級レベルの語彙(感情・状況・抽象語)を使うことができる
3	語彙強化②	日常生活や社会に関する語彙を使うことができる
4	語彙強化③	仕事・文化・教育に関する語彙を使うことができる
5	文法強化①	接続詞・補助動詞・尊敬語を使いこなすことができる

6	文法強化②	仮定・比較・原因結果などの文法を使いこなすことができる
7	文法強化③	中級文法を使って複雑な文を構成することができる
8	読解①	中級レベルの文章を読んで、要点を整理することができる
9	読解②	長文を読んで、筆者の意図や構成を理解することができる
10	読解③	複数の文章を比較し、情報を統合することができる
11	聞き取り①	ニュースやインタビューを聞き取り、内容を把握することができる
12	聞き取り②	複雑な会話や説明を聞き取り、要点をまとめることができる
13	聞き取り③	聞き取った情報を整理し、質問に答えることができる
14	書き取り①	意見文や説明文を書くことができる
15	書き取り②	与えられたテーマに対して論理的に文章を書くことができる
16	中間確認テスト	前半の語彙・文法・読解・聞き取り・書き取りの理解度を確認することができる
17	語彙応用①	TOPIK II 頻出語彙を使って文章を作成することができる
18	語彙応用②	語彙のニュアンスや使い分けを理解することができる
19	文法応用①	文法を使って自然な文章を構成することができる
20	文法応用②	文法の誤りを修正し、正確な表現を使うことができる
21	読解応用①	設問に対して根拠を持って答えることができる
22	読解応用②	文章の構成や論理展開を分析することができる
23	聞き取り応用①	聞き取り内容を要約し、口頭で説明することができる
24	聞き取り応用②	複数の音声情報を比較し、内容を整理することができる
25	書き取り応用①	課題文に対して自分の意見を論理的に述べるすることができる
26	書き取り応用②	構成を意識して文章を展開することができる
27	模擬試験①	TOPIK II 形式の模擬試験を通じて実力を確認することができる
28	模擬試験②	模擬試験の結果を分析し、弱点を把握することができる
29	期末確認テスト	語彙・文法・読解・聞き取り・書き取りの総合力を確認することができる
30	振り返り・自己評価	自己分析を行い、今後の学習計画を立てることができる

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	言語運用能力Ⅱ (中国語)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科2年
		講師名(実務経験)	菅沼 麗雯(実務経験無)
科目時間数:	40	コマ	授業の種類: 講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中

【授業の目的・ねらい】

様々なビジネスの場面における語学の活用を目指し、実践的な中国語能力の習得をねらいとする。

【ディプロマポリシーとの関連】

- ① 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている
- ② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている
- ③ ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している

【授業全体の目標】

日常かつ利用頻度の高い中国語単語や会話を理解し、基本的なコミュニケーションに対応できる。中国語検定HSK1級以上、もしくは同等の中国語能力を身につける。

【授業における達成課題】

練習問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。

	使用教材	出版社
	「中国語検定HSKテキスト」	スプリックス

【事前学習】

学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。

【成績評価の方法・基準】

受講態度(40%) 出席率(20%) 定期試験得点率(40%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。

【備考】

週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
1	オリエンテーション	目標検定の確認と、対策方法について理解し、学習計画を立てる。
2	UNIT 1 字形と発音①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
3	UNIT 1 字形と発音②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
4	UNIT 2 半母音と二重母音	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
5	UNIT 2 三重母音と鼻母音	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
6	UNIT 3 子音の発音①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
7	UNIT 3 子音の発音②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
8	UNIT 4 動詞述語文「是」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。

9	UNIT 4 動詞述語文「語順」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
10	UNIT 5 形容詞述語文「很」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
11	UNIT 5 形容詞述語文「太」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
12	UNIT 6 練習問題	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
13	UNIT 7 名詞述語文「年月日」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
14	UNIT 7 名詞述語文「数字と時間」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
15	前期末試験	学習項目全体に関する期末考査試験。
16	UNIT 8 数詞と量詞①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
17	UNIT 8 数詞と量詞②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
18	UNIT 9 疑問代詞「几」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
19	UNIT 9 疑問代詞「年齢とお金」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
20	UNIT 10 疑問代詞①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
21	UNIT 10 疑問代詞②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
22	UNIT 11 能頑動詞「能」「会」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
23	UNIT 11 能頑動詞「想」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
24	UNIT 12 動詞述語文①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
25	UNIT 12 動詞述語文②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
26	UNIT 13 存在と場所①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
27	UNIT 13 存在と場所②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
28	UNIT 14 「在」の用法	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
29	中国語HSK検定対策	中国語HSK検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ60%以上の正答ができる。
30	後期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	ビジネス概論Ⅱ (サービス介助)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科2年
		講師名(実務経験)	公益財団法人 日本ケアフィット共育機構
科目時間数:	10 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 高齢者や障害者など多様な人が暮らす社会を理解し、年齢や障害の有無に関わらずに誰もが社会参加できるように必要なことをその人、その場にあったやり方を、サービスをする場面において対応できるようにする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
<p>【授業全体の目標】 サービス介助士の資格取得に向けて、障害の捉え方、高齢社会の理解をする。 円滑なコミュニケーションをしながら、車椅子操作や視覚障害者への接遇を身に付ける。</p>			
<p>【授業における達成課題】 学習項目の関する説明ができる、提出課題の合格基準である60点以上取得。</p>			
		使用教材	出版社
		サービス介助士	公益財団法人日本ケアフィット共育機構
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(30%) 出席率(20%) 課題提出(20%) 検定試験結果(30%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	事前課題	実技教習前の事前課題をテキストを使用しながら解く。100点満点中60点以上の正答ができる。	
2	事前課題	実技教習前の事前課題をテキストを使用しながら解く。100点満点中60点以上の正答ができる。	

3	事前課題	実技教習前の事前課題をテキストを使用しながら解く。100点満点中60点以上の正答ができる。
4	オンライン講座	実技教習、検定試験へ向けて、ホスピタリティマインドを知り、高齢社会の理解をし、説明できる。
5	オンライン講座	実技教習、検定試験へ向けて、ホスピタリティマインドを知り、高齢社会の理解をし、説明できる。
6	オンライン講座	実技教習、検定試験へ向けて、ホスピタリティマインドを知り、高齢社会の理解をし、説明できる。
7	実技教習	車いす利用者への接遇、車いす介助・移乗訓練、聴覚障害者への接遇、視覚障害者への接遇が、スムーズにできる。
8	実技教習	車いす利用者への接遇、車いす介助・移乗訓練、聴覚障害者への接遇、視覚障害者への接遇が、スムーズにできる。
9	実技教習	車いす利用者への接遇、車いす介助・移乗訓練、聴覚障害者への接遇、視覚障害者への接遇が、スムーズにできる。
10	検定試験	合格基準70点以上の正答ができる。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	ビジネス概論Ⅱ (海外観光資源)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科2年
		講師名(実務経験)	山本 茂直(実務経験有 旅行会社勤務経験)
科目時間数:	35	コマ	授業の種類: 講義・ <u>演習</u> ・実習
必修・選択の別:	<u>必修</u> ・選択	開講時期:	<u>前期</u> ・ <u>後期</u> ・集中
【授業の目的・ねらい】 海外観光資源に関する理解と深め、取り組むことを目標とする。			
【ディプロマポリシーとの関連】 1. 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている <u>2.</u> 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている 3. ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している			
【授業全体の目標】 国やエリアにおける観光資源、施設、名産品等について理解し、説明できる。穴埋め問題・選択問題を解くことができる。			
【授業における達成課題】 学習項目に関する説明ができる、かつサブノートの穴埋めや問題演習で一定の正答ができる。			
	使用教材	出版社	
	海外観光資源	JTB総合研究所	
	海外観光地理サブノート(プリント)	JTB総合研究所	
【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。			
【成績評価の方法・基準】 受講態度(50%)出席率(20%)定期試験得点率(30%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。			
【備考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	国別観光資源	アジア地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	
2	国別観光資源	アジア地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	
3	国別観光資源	ヨーロッパ地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	
4	国別観光資源	ヨーロッパ地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	
5	国別観光資源	南北アメリカ地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	
6	国別観光資源	南北アメリカ地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	
7	国別観光資源	オセアニア地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	
8	国別観光資源	アフリカ地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	
9	中間考査	1～8の学習項目に関する考査試験	
10	カテゴリ別観光資源	都市、国立公園、自然観光資源等に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上正答ができる。	
11	カテゴリ別観光資源	観光施設や世界遺産、名産品等に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上正答ができる。	
12	問題演習	海外旅行地理検定3級の問題について、50%以上の正答ができる。	

13	問題演習	海外旅行地理検定3級の問題について、60%以上の正答ができる。
14	問題演習	海外旅行地理検定3級の問題について、70%以上の正答ができる。
15	期末考査	全体の学習項目に関する考査試験

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	基礎教養Ⅱ (手話)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科2年
		講師名(実務経験)	我妻 信子(実務経験有)
科目時間数:	20コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
【授業の目的・ねらい】			
社会や仕事におけるコミュニケーション手法である基本的な手話を習得する。			
【ディプロマポリシーとの関連】			
<ol style="list-style-type: none"> ① 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている ② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている ③ ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
【授業全体の目標】			
手話を用いて、基本的な挨拶や自己紹介、場面を想定した手話表現やコミュニケーションができる。			
【授業における達成課題】			
各授業単元のテーマに基づき、実際に手話表現できる。			
	使用教材	出版社	
	聴さんと学ぼう	全日本ろうあ連盟	
【事前学習】			
学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集しておく			
【成績評価の方法・基準】			
定期試験得点率(70%) 受講態度(30%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。□			
【備考】			

コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
1	オリエンテーション	オリエンテーション及び自己紹介で基本的な手話表現や学習意義を理解する。
2	お隣さんへのあいさつ	初めて会った人へのあいさつや、質問の手話を学び、実践することができる。ろう者への伝え方には手話や、手話以外の方法があることを学ぶ。
3	こんな時どうする？ ①	手話が分からなかった時の聞き返し方を学び、実践することができる。
4	聴さんの職場で 聴さんの趣味は？	数字や時間の手話を学び、1日のことを話すことができる。 趣味の手話を学んで、趣味や好きなことを話すことができる。
5	聴さんとおでかけ	場所の手話を学び、行きたいところの話ができるようになる。
6	こんな時どうする？ ②	急病の場面を例に、ろう者が何か困ったときに何ができるか考え、行動することができる。
7	明日、サッカーの試合だね この傘いいね	お天気や目的地への生き方について手話で話すことができる。 ろう者からお店の商品について聞かれた際の手話を学び、表現することができる。
8	聴さんの経験談 台風が来たら	手話での質問の仕方を練習し、ろう者の生活について理解することができる。 災害に関する手話を学び、ろう者と防災について理解することができる。
9	中間テスト	手話問題を70%以上正解することができる
10～ 14	グループ発表準備	ろう者との会話シチュエーションを考えて台本を作成し、グループで発表準備する
15～ 17	発表・講評	ろう者との会話シチュエーション発表する
18	期末テスト	手話問題を70%以上正解することができる
19	DVD鑑賞	DVD鑑賞し、レポート提出
20	まとめ	ろう者、聴覚障害者とのコミュニケーション方法、環境づくりについて深く理解することができる

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	基礎教養Ⅱ (就職研究)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科2年
		講師名(実務経験)	滝浦 香織(実務経験無)
科目時間数:	50	コマ	授業の種類: (講義) ・ 演習 ・ (実習)
必修・選択の別:	(必修) ・ 選択	開講時期:	(前期) ・ 後期 ・ 集中
【授業の目的・ねらい】			
就職活動の準備や対策を通して、適切な就業観を養いながら、就職等の進路を決定する。			
【ディプロマポリシーとの関連】			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている 2. 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている 3. ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
【授業全体の目標】			
自己分析や企業研究を段階的に行い、応募書類の作成や就職試験で成果を出すことができる。			
【授業における達成課題】			
就職活動に必要な履歴書やエントリーシートを計画的に作成することができる。			
就職活動で重要な面接試験において、分かりやすく説明や受応えをすることができる。			
		使用教材	出版社
【事前学習】			
学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。			
【成績評価の方法・基準】			
受講態度(70%)出席率(30%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。			
【備考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	就職の意義や職業観について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。	
2	自己分析①	自分の行動や考え方の長所・短所について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。	
3	自己分析②	他者から見た自分の期待値と評価について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。	
4	自己分析③	自分の頑張ったところや学び得たことについて、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。	

5	将来ビジョンの組み立て①	アイドマ理論に基づいた人生の振り返りについて、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
6	将来ビジョンの組み立て②	将来ビジョン（夢）の立て方について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
7	企業研究①	業界の研究や分析手法について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
8	企業研究②	企業の研究や他者比較について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
9	企業研究③	自分の学科・保有資格・能力と関連する仕事について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
10	就職活動計画	就職スケジュールの立て方や企業選択について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
11	応募書類作成	応募書類の書き方やポイントについて、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。実際に就職活動に必要な履歴書やエントリーシートを計画的に作成することができる。
12	会社説明会やOBOG訪問	会社説明会参加時のポイントやOBOG訪問のポイントについて、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
13	作文・筆記試験対策	作文試験のポイントや筆記試験の概要及びポイントについて、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。実際の試験問題を収集し、就職試験の対策として取り組むことができる。
14	面接試験対策①	面接試験の分類やポイント及び対策方法について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。実際の面接練習では、分かりやすく説明や受答えをすることができる。
15	面接試験対策②	面接試験の分類やポイント及び対策方法について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。実際の面接練習では、分かりやすく説明や受答えをすることができる。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	総合学習Ⅱ (PCスキル)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科2年
		講師名(実務経験)	工藤 恭人(実務経験無)
科目時間数:	30	コマ	授業の種類: 講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 様々なビジネス場面において必要となるMicrosoft社ソフトウェアの基礎を理解、活用し、Excel表計算処理技能認定試験の合格に向けて取り組む。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている ② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている 3. ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している 			
<p>【授業全体の目標】 表計算ソフト(Excel)を使用し、ビジネス場面に応じた文書や資料データを効率的に作成することができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 学習項目に関する操作ができ、かつプリント実習問題や作成課題で一定の正答ができる。</p>			
		使用教材	出版社
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(30%)出席率(20%)検定試験結果(50%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	Excelの基本情報、検定対策方法など	
2	Excelの基本	Excelの起動、画面構成、画面の操作、セルの操作ができる。	
3	データの編集	新規ブックの作成、データ入力、数式入力、データの移動とコピー、保存ができる。	
4	表の編集	罫線、セルの書式設定、セルの配置、表示形式、列の幅・行の高さの調整、行や列の挿入と削除ができる。	
5	ブックの印刷	表示モードの切り替え、ページ設定の変更、印刷の実行、印刷範囲の設定ができる。	
6	グラフと図形の作成	グラフの作成、グラフの編集、図形の作成ができる。	
7	ブックの利用と管理	ワークシートの管理、ウィンドウの操作ができる。	
8	関数	統計関数、数学/三角関数、論理関数、日付関数を利用することができる。	

9	データベース機能	リストの作成、並べ替え、データの抽出、テーブル機能を使うことができる。
10	問題演習	Excel表計算処理技能認定試験3級の問題において、40%以上の正答ができる。
11	問題演習	Excel表計算処理技能認定試験3級の問題において、50%以上の正答ができる。
12	問題演習	Excel表計算処理技能認定試験3級の問題において、60%以上の正答ができる。
13	問題演習	Excel表計算処理技能認定試験3級の問題において、70%以上の正答ができる。
14	問題演習	Excel表計算処理技能認定試験3級の問題において、80%以上の正答ができる。
15	期末考査	全体の学習項目に関する考査試験

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	総合学習Ⅱ (プロジェクト企画)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科2年
		講師名(実務経験)	川村 真央(実務経験無)
科目時間数:	40	コマ	授業の種類: 講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>〔授業の目的・ねらい〕</p> <p>地域のコミュニティづくり、活性化に向け世代間交流を通しまちづくりを考えることを目的とする。</p>			
<p>〔ディプロマポリシーとの関連〕</p> <p>1. 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている</p> <p>2. 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている</p> <p>3. ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している</p>			
<p>〔授業全体の目標〕</p> <p>体験を通して、さまざまな価値観にふれ実感し考えを深めることができる。</p>			
<p>〔授業における達成課題〕</p> <p>学生間および地域の人々などと活発にコミュニケーションをとり、多角的な視点で物事を捉えることができる。</p>			
	使用教材	出版社	
<p>【事前学習】</p> <p>学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】</p> <p>受講態度(80%)出席率(20%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
【備考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	学習全体の把握。スケジュールの確認。	
2	チーム編成	チームを編成しチームワークの基盤を形成することができる。	
3	テーマ決め	テーマを決めるために自身の考えを主張し、他社との調和を図りテーマを検討することができる。	
4	活動企画の検討	プロジェクトに関し、主体的に発言し企画を具体化できる。	
5	活動企画案の完成	プロジェクトに関し、主体的に発言し企画を具体化できる。	
6	活動実施に向けた準備	活動が順調に実施できるよう自他の役割を明確にし、自身の責任を果たして活動準備ができる。	
7	活動	積極的に活動し、活動の安全に留意しつつ十分にコミュニケーションをとることができる。	
8	振り返り	活動を振り返り、達成を課題を明確にすることができる。	
9	最終報告会に向けた準備	最終報告会のプレゼンテーションに向けて準備ができる、	
10	最終報告会	これまでの活動を整理してプレゼンテーションを行い、学びを深めることができる。	

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	総合学習Ⅱ (卒業研究)	学科名・学年	韓国語コミュニケーション科2年
		講師名(実務経験)	滝浦 香織(実務経験無)
科目時間数:	50	授業の種類:	講義・演習・ 実習
必修・選択の別:	必修 ・選択	開講時期:	前期・ 後期 ・集中
【授業の目的・ねらい】			
卒業研究の調査・研究・発表等の取組みを通して、学習成果の振り返りを行いながら、就業先でも活躍することができる。			
【ディプロマポリシーとの関連】			
① 世界中のあらゆる人々をホスピタリティ精神をもって対応できる素養を身につけている			
② 国内外において求められる社会人基礎力とサービスマナーを身につけている			
③ ビジネス現場にて耐えうる語学力を習得している			
【授業全体の目標】			
設定した卒業研究テーマや分野について、自発的に調査・研究に取組み、最終的には考察や企画提案の成果を効果的に発表することができる。			
【授業における達成課題】			
任意の卒業研究テーマを設け、主体的に調べ、レポートへまとめることができる。			
任意の卒業研究テーマに基づき、アクションプランを設定しながら、成果発表ができる。			
	使用教材	出版社	
【事前学習】			
学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。			
【成績評価の方法・基準】			
受講態度(30%)出席率(30%)レポート(40%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。			
【備考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	授業の目的について理解し、これまでの学習成果の振り返りを行い、まとめや説明をしながら、卒業研究テーマを設定することができる。	
2	卒業研究分析・調査	任意の卒業研究テーマに基づき、主体的に情報収集や分析・調査を行い、レポートとしてまとめることができる。データ資料や具体例を含め、10000文字以上のレポートを作成することができる。考察や企画提案内容を検討し、レポートのまとめとして完成させることができる。	
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			

12	研究成果発表会準備	任意の卒業研究テーマや作成したレポート内容を元にして、研究背景や目的、経緯や工夫、考察や企画提案紹介等を含めた発表を行う準備に取り組むことができる。制限時間内に分かりやすいプレゼンデータを使用し、効果的に説明・発表ができる。
13		
14		
15	研究成果発表会	任意の卒業研究内容の成果発表会